

◆離島活性化交付金等事業計画

都道府県名	対象指定地域数: 1 地域	沖島(沖島)
滋賀県	対象離島数: 1 島	

対象指定地域	対象離島	市町村	計画期間	目標	離島振興対策実施地域の活性化に資する事業等で政令で定めるものに関する事項		
					政令で定める事業等 (別紙1参照)	離島振興計画に基づく事業等の内容	うち、令和6年度に実施する事業等の内容
沖島	沖島	近江八幡市	5年 (R5～R9)	<p>目標1:安心して暮らし続けられる沖島 医療福祉サービスの充実や、日常生活を支える移動手段の確保など、超高齢化社会に対応し得る体制整備を進める。 更に、多様なライフスタイルに対応できるハード・ソフト両面でのインフラ整備を進め、誰もが生きがいを持ちつつ、安心して最期まで暮らし続けることのできる沖島を実現していく。</p> <p>目標2:琵琶湖の恵みとともに持続可能な沖島 持続可能な沖島の実現に向けては、基幹産業である漁業を魅力ある産業として復興させ、受け継いでいく若い漁業者の確保・育成を進めていくとともに、その担い手となり得る人材としての移住者の受け入れ態勢の整備や、その土壌づくりとしての関係人口の創出に向けた取組を進めていく。</p> <p>上記目標達成のために以下の項目を中心的に実施する。</p> <p>(1)誰もが訪れやすく、住みやすい沖島(湖上交通・島内外交通) ・ 航路の維持・利便性の向上を図り、人口流出の抑制と、島へのUJターンや定住を促進する。 ・ 島外交通を充実させ、観光需要に対応できる交通体系の整備を進める。 ・ 島内移動の望ましい姿、自然環境にも配慮した沖島らしい移動手段について検討し、必要な対策に取り組む。</p> <p>(2)琵琶湖の恵みとともに、島ならではの産業を育む沖島(産業) ・ 琵琶湖漁業の中心的な役割を果たす重要拠点として漁業の振興を図る。 ・ 琵琶湖を内側から見渡すという沖島独自の魅力を活かし、体験、滞在型観光の産業化による振興を図る。</p> <p>(3)安心していつまでも暮らし続けることができる沖島(福祉・医療) ・ 誰もが安心して暮らせる沖島をめざし、地域医療体制・介護サービスなどの充実を図る。 ・ 健康でいきいきと暮らし続けられるように、予防医療を促進する。</p> <p>(4)島民だけでなく、みんなの力で発展する沖島(移住・関係人口) ・ 関係人口の創出を進め、島の取組を多くの人に協力・応援してもらえる体制づくりを行う。 ・ 沖島に関わってもらうことを通して沖島の魅力を体感し、将来的に島民として沖島の発展に寄与できる人材を育成する。</p>	A	<p>交通通信の確保</p> <p>① 光ファイバーなどの通信インフラの更新</p> <p>② 高規格通信網の確保や先進技術の導入検討</p>	
					C	<p>産業の振興</p> <p>① 漁業後継者の育成の支援</p> <p>② 安全で機能的な漁港の整備</p> <p>③ 漁業の中心的機能を担う漁業会館の再整備の支援</p> <p>④ 湖魚の魅力を活かした新たな製品開発および6次産業化の推進</p> <p>⑤ 漁船を活かした周遊観光や体験漁業など、漁業と観光産業の連携推進</p> <p>⑥ 湖魚消費拡大と食文化の振興</p>	
					D	<p>雇用機会の拡充及び就業の促進</p> <p>① テレワークなどの新たな働き方に対応できる施設などの検討</p> <p>② 特定地域づくり協同組合などの制度検討を含めた兼業・副業の推進による新たな雇用の創出支援</p> <p>③ 対岸の観光施設と連携した雇用の創出支援</p> <p>④ 既存団体の持続的な運営体制確立支援</p>	
					E	<p>医療の確保</p> <p>① 診療所の診療体制の充実</p> <p>② 沖島診療所の継続運営</p> <p>③ 高度情報通信基盤を活用した遠隔医療の確立と医薬品の配送システムの確立</p> <p>④ 救急搬送体制の充実化</p> <p>⑤ 島民への健康相談、疾病予防等の推進</p> <p>⑥ 予防医療(歯科等)の充実</p>	医師、看護師の派遣費用等、沖島診療所の運営に要する費用を補助する。
					G	<p>教育及び文化の振興</p> <p>⑤ 高校等への通学に対する支援</p>	
					H	<p>観光の開発</p> <p>① 対岸の宿泊施設と連携した観光施策への支援</p> <p>② 島内の観光ルートの整備・居住空間とのすみわけ支援</p> <p>③ 空き家など既存資源を活用した産業振興</p> <p>④ 恵まれた自然を活かした地域間交流の実施</p> <p>⑤ (島外交通)観光ルートを結ぶためのバス交通などの整備検討</p> <p>⑥ ピワイチと連携した観光振興支援</p> <p>地域間交流の促進</p> <p>① 情報発信ツールの充実化</p> <p>② 観光情報誌などの多言語対応の促進</p> <p>③ 離島留学等の検討</p>	<p>令和5年度に策定した生活環境改善実施計画に基づき、空き家に対する問題認識及び流通や利活用に対する意識を醸成するとともに、移住希望者へ提供できる空き家情報の整理、関係人口と島民の交流拠点の整備等の取組みを進める。</p> <p>滋賀県の離島指定地域である沖島において、短期間での離島留学生を誘致することで、将来的な移住者や関係人口を創出し、第2期滋賀県離島振興計画の目標である「令和14年度における人口200名の維持」また「持続可能な沖島」の達成を目指す。</p>
					I	<p>防災対策</p> <p>① 避難所(コミュニティセンター・漁業会館など)、避難道路、消防施設などの整備</p> <p>② 災害に備えた生活物資などの備蓄と迅速な調達</p> <p>③ 土砂災害特別警戒区域内などにおける住宅などの安全性の確保</p> <p>感染症などの緊急事態への対応</p> <p>① 既存交通手段が活用できなかった際の代替手段の検討・確保</p>	
					J	<p>人材の確保および育成</p> <p>① 地域おこし協力隊制度の活用</p> <p>② 関係人口の創出・拡大に向けた体制づくり支援</p> <p>③ 空き家などの改修支援や移住希望者向けの移住体験などの実施</p>	